



令和5年11月27日

仙台管区気象台

## 仙台で初雪を観測

11月25日、仙台で初雪を観測しました。

平年より 1日早く (平年は 11月26日 )

昨年より 7日早い (昨年は 12月2日 ) 観測です。

### 参考資料

#### 1 初雪とは

雪は空気中の水蒸気が昇華(しょうか)※してできた氷の結晶が降っている現象です。降り方や大きさなどによって雪、みぞれ、ふぶき、霧雪、細氷に分類して観測します。

「初雪」は秋から春に至る期間に初めて雪やみぞれなどを観測した日です。

※気体から直接固体に変化すること。

#### 2 観測方法

観測は目視によって行います。観測単位は「日」となります。

#### 3 これまでの観測記録

仙台管区気象台では1926年(大正15年)から観測を行っており、これまでの一番早い記録、一番遅い記録は以下のとおりです。

一番早い記録(最早): 1995年11月8日(平成7年)

一番遅い記録(最晩): 1927年12月19日(昭和2年)

問合せ先: 仙台管区気象台気象防災部 観測整備課

担当: 毛利 電話: 022-297-8106